

部活動のガイドライン

千葉県流山市立常盤松中学校

校長名 佐藤 専太郎

教育目標	～自ら「学ぶ・鍛える・磨く」～ 「自分の考えに自信をもち、他を思いやりながら自己表現できる生徒の育成」 ～知・徳・体の調和のとれた、心身共に逞しい生徒～
部活動の位置付け	部活動は、教育活動の一環として、スポーツ・文化・科学・芸術等に興味・関心をもつ同好の生徒が、学級や学年の枠を超えて組織する集団とする。その中で、自治的活動を育て、自己の能力に応じた高い目標を持ち、知識・技術・記録を追求することで部員相互の切磋琢磨を通して自己の能力に応じてより高い水準の知識・技術や記録を追求することを通して、たくましさを養い、活動そのものの楽しさや喜びを味わう。また、豊かで充実した学校生活を創造させるものである。
部活動の種類	[運動部] 野球部・サッカーチーム・陸上部・卓球部・バスケットボール部 男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部 バレー部・剣道部 [文化部] 吹奏楽部・総合芸術部 [特設] 駅伝部・水泳部(夏の総体まで)
共通活動方針	練習については、大会や練習試合もあわせ、校長の承認のもと、計画的に行う。 1. 練習時間は、平日は2時間程度、休日は3時間程度とする。 2. 1週間のうち、平日に1日分は休養日を設ける。 3. 大会・コンクール前や大会・コンクール当日を除き、原則土曜日、日曜日いずれかに1日休養日を設ける。 4. 大会・コンクール参加に向けて休日に連続して活動が必要となる場合には、最大で4週間前からとする。 5. 土曜日や日曜日、祝日等の休日に連続して部活動を実施する場合は、直後の週の平日に、その代わりとなる休養日を設ける。ただし、大会・コンクール等に勝ち残り、さらに長い活動が必要な場合には、校長の承認により他の週に休養日を設ける。 6. 長期休業中の練習については、原則3時間程度とする。
共通理解事項	①部活動への加入は目的を踏まえ、本人の希望を優先とする。また、年度が変わった時点で入部届を出させる。 ※新入生については、正式入部日にミーティングを実施し、入部届を提出する。

共通理解事項	<p>②部長会を開き、活動状況や施設等の使い方及び破損、自治活動を進める上での問題点等を確認、話し合いながらリーダー育成を図ると共に部活動の活性化を図る。顧問会議等でお互いの部活動の活動状況や使用場所の管理について確認する。また、ガイドライン共通活動方針の共通行動についてもお互いに確認し合う。</p> <p>③退部希望者があった場合は、顧問が担任・保護者と連絡を取り合い、はっきりとした理由とその生徒の今後を確認した上、「退部届」を提出させる。転部時は顧問間での連絡を取り、前顧問に退部届を提出・受理を確認後、入部届を提出させる。</p> <p>④顧問が不在の状態で活動することは禁止とする。事情により顧問が指導・監督できない場合、管理職に報告、指示を受ける。 ※保護者会等の場合、校長の許可を得て校庭、体育館、武道場に教員を配置し、顧問が安全を配慮した練習内容を指示し、活動させる。</p> <p>⑤校外における練習試合、大会についての引率届は水曜日までに教頭へ提出、出発時間、解散時間をボードに記入する。引率については必ず顧問が同行することを原則とする。</p> <p>⑦3年生の引退後の部活動参加については、3年職員の判断とし、必ず顧問、了承を得ることとする。</p>
--------	--